



# Governor's Monthly Letter



2016-17年度 国際ロータリー  
第2710地区 ガバナー

**田原 榮一**

GOVERNOR: Eiichi Tahara  
HIROSHIMA CENTER  
ROTARY CLUB

## 「基本的教育と識字率向上 月間」と「ロータリーの友月間」

9月は、「新世代のための月間」から「基本的教育と識字率向上月間」となりました。ロータリーは、全ての子どもたちのための教育を改善し、子どもと成人の識字率を高める活動と研修を支援しています。全世界5,700万人の子どもたちが教育を受けられず、その初等教育を受けられるようにするためには、世界はさらに170万人の教師が必要です。そこで、教師の養成には、教師養成研修や授業教材の提供、そしてカリキュラム作成のための研修を提供する職業研修チーム(VTT)の派遣等が推奨されています。更に、16歳以上の人口の内、7億7,500万人(そのうち64%が女性)は読み書きができません。それを改善するために、入学・通学しやすい環境の整備、タイの学校向けに開発された集中言語能力助長プログラム(CLE)、成人向けの識字プログラムの開発等に取り組んでいます。これまで、ロータリーは、地域の識字水準が、その地域の生活水準に直結することから、この月間中に、ロータリー地域社会共同隊(RCC, Rotary Community Corps)、ローターアクトクラブ(RAC)、インターアクトクラブ(IAC)、ロータリー財団のグローバル補助金、ロータリーボランティア等を通じて、図書寄贈、教

育資材寄贈、学校建設事業等、様々な奉仕活動に取り組んで来ました。また、ロータリーの識字率向上活動として、世界的な識字推進団体の国際読書協会(100カ国の約30万人の教育者からなる)と協力し合い、世界的な識字推進を目指す社会奉仕プロジェクトを開発中です。そこで、ロータリークラブと地区は、地域社会の識字ニーズに取り組むために、国際読書協会の担当者と相談するよう奨励されています。加えて、ロータリークラブと地区は、国際読書協会、ユネスコ、協会のReading for Allとの共同活動「Teacher Program」へ参加を検討することもできます。我が地区においては、識字率向上に関する奉仕活動は、残念ながら活発ではありません。今後、国際読書協会やユネスコと共同して、識字率向上に取り組んで頂けるクラブが誕生することを期待しております。尚、RIウェブサイトの「ロータリー奉仕の最新情報」のページには、識字プロジェクトを成功させるためのヒント、リソース、プロジェクトの成功例が紹介されていますので、是非参考にして頂きたいと思います。昨年のガバナー月信(Vol.3)において、天野 肇PDGが記載されている如く、IT技術の目覚ましい発展が、今後の基本的教育と識字率向上にも大きな変化を及ぼすことを忘れてはなりません。最後に、昨年、9月が「ロータリーの友月間」として新設されました。「ロータリーの友」は、1953年1月に発行され、1980年7月号からRI公式地区雑誌となり、カラフルに、ビジュアルに発展してきました。特に、IT技術の進歩に伴い、2004年1号からは、「The Rotarian」から指定された記事を「The Rotarian」と同じ月に掲載されています。加えて、電子版も発行されています。今年の7月からA4の「ロータリーの友」には、多くのロータリー情報と国内のクラブ活動等が掲載されており、ロータリアンの義務の一つとして毎月熟読されることを強く要望します。



人類に奉仕するロータリー



### contents

ガバナーメッセージ	1
「基本的教育と識字率向上月間」に想う	2
第8期 RLI 報告	2~3
第1回諮問委員会の報告	3
ガバナー補佐就任挨拶	4~6
G1~G4 ガバナー補佐	4

G5~G8 ガバナー補佐	5
G9~G12 ガバナー補佐	6
会員増減・出席率	7
がんを防ぐための新12ヶ条	7
新会員紹介/物故者への哀悼	8
文庫通信	8

【ガバナー月信2016年9月号】



## 「基本的教育と識字率向上月間」に想う

国際ロータリー第2710地区 パストガバナー 大之木 精二

昨ロータリー年度から特別月間の大幅な組み替えが行われ、9月は「基本的教育と識字率向上」強化月間となったのは記憶に新しいところです。ご推察の通り、ロータリー財団の6つの重点分野がそっくりその儘、ロータリー特別月間に採択されてのことであります。

ロータリー運動が目指す世界平和の実現を妨げる要因に、2つのことが指摘されています。それは「無知(非識字)」と「貧困」で、この両者は密接な相関関係にあると言われていますが、今日の世界には教育を受けることの出来ない就学適齢期の子どもが5,700万人おり、読み書きの出来ない成人は7億7,400万人存在するそうです。「ロータリーの友」昨年9月号)そしてこれらの人々は世界全人口の約半分に近い極度の低所得者層に属していて、中でも非識字者の3分の2は女性です。

母親が非識字者だとその子どもも又非識字者になる可能性が高く、非識字者は職を得ることが困難な貧困から抜け出せず、反社会的な行動に走りがちだとの見方も首肯されます。

昨今世界的な規模での「格差」と「貧困」の問題が喧伝され、数々の矛盾から目を逸らすことが許されなくなっています。非識字者零といわれる日本の人口は世界の2%弱に過ぎないにも拘わらず、食糧や天然資源の浪費ぶりは目に余るものが

あります。世界で栄養不足とされている人々は凡そ8億4,000万人もおり、8人に1人が十分な食糧を得られていない状況のなか、食糧の約6割を輸入に頼る我が国では、年間1,700万トンの食品廃棄物が出されているのです。此の内本来は食べられるのに捨てられている食品ロス、年間約642万トン、これは世界全体の食糧援助量の約2倍に相当するとのことです。世界の貧困解消が識字率向上に寄与し、更には平和実現に繋がるとの認識が、ロータリアンであり乍ら希薄なのではないかとの批判を、私たちは甘受しなければなりません。

ではその対応策は何かですが、取り組むべきプロジェクトは規模的には大小様々あるなか、活動や資金等の負担を考慮して身の丈に合ったものを採択し、単発的でなく出来れば持続可能なプロジェクトに注力すべきではないでしょうか。基本的教育の機会を広げ子どもと大人の識字率を向上するとの視点に立てば、相応の知恵も湧いてくるでしょう。

例えば当該国のロータリークラブとタイアップした現地の実態調査による真のニーズの把握と、それに基づく事業の確定と推進の為の当方の体制作り(近隣クラブとの協同事業)、グローバル補助金の活用等々、道は開けてくるに違いありません。座しての論理ではなく、動いてこそその奉仕が平和貢献への証しとなるのです。



## 第8期 RLI 報告

2016-17年度 国際ロータリー第2710地区 RLI地区代表委員 前田 茂

第8期RLI-2710地区分科会研修パート3が今年6月26日をもって終了し、その後続いて卒後プログラムが開催されました。今期参加者は79名、その内63名に終了証書とバッジが贈呈されました。

日本で最初のRLI研修セミナー「パート1」は2007-08年度、東京第2750地区で2007年10月25日に開催されました。セミナー前日はディスカッションリーダーを務められる皆さんがリーダーシップについて厳しいトレーニングを受けられ、熱心なリーダー研修が行われたと聞いております。これを皮切りに同年11月1日に、第2830地区がデビッド・リンネットRLI委員長夫

妻と指導者のフランク・ワークさんを招聘してセミナーが開催されました。年が明け、引き続き第2770地区、第2710地区、第2640地区とRLI研修セミナーが開催され、日本支部発足となったわけであります。日本支部委員長に南園 義一 元RI理事、副委員長に黒田 正宏 元RI理事、事務局長に川尻 正輝PG 各位が務められ、これからの日本支部運営の基礎となりました。我々、第2710地区は先進地区としてスタートを切ったわけであります。

早8期となる歳月が流れ、現在世界534地区の中で約7割がRLI研修を取り入れ、日本でも34地区中17地区がロータ

り理解と会員のボトムアップとモチベーション向上に効果的に活用されているところであります。

今回、第8期パート3は分科会⑥の規定審議会が注目となりました。2016年規定審議会提出立法案では、クラブの柔軟性・自主性を強調する提案が主流となり、それらの文言や解釈の相違があり議論彷彿し、これらの課題も残りましたが有意義な分科会研修であったと思います。

第8期を終了した時点で、あえて感想を述べさせていただきますならば、パート1～3に移行する先出質問のスパイラルが、連携よく理解が得られるようにしていく工夫が必要である

と感じました。年々質的向上はあると思いますが、クラブが活性化するために参加者の皆様に支援していただいて成果のあるものにしていかなければ、と強く思うところであります。

卒後プログラムにおいては、研修を受けた参加者がモチベーションを向上させ、リーダーシップを養うため積極的に自らの意見を発言していくことが重要であり、参加意識の向上が満足感・充実感となり、やがてはクラブの活性化に繋がるものと信じます。

第9期が、今以上にクラブの理解と参加者の意識の向上に向け、開催されますことを願って報告いたします。



## 第1回諮問委員会の報告

2016-17年度 国際ロータリー第2710地区 地区代表幹事 橋本 満

本年度第1回諮問委員会が7月10日(日)ホテルグランヴィア広島で開催されました。

出席者は、パストガバナー各氏(林・天野・南園・西村・新田・永富・岩森・諏訪・前田・田村・大之木・沖田・金子・東)田原ガバナー・藤中ガバナーエレクト・吉原ガバナーノミニー及び地区関係者など23名です。

最初に、東良輝直前ガバナーより以下の報告がありました。

### 1 会員の動向について

- 2016年5月末現在、期首より94名増
- 2016年5月末現在の当地区の平均出席率は91.58%
- 油谷湾RCより申請のあったRIからの脱会について2016年6月30日付けで、国際ロータリー理事会で受理されました。

### 2 ロータリー財団について

- (ロータリー財団寄付状況合計583,243,38ドル)、
- 地区別寄付報告 ○クラブ別寄付報告 ○ポリオ寄付報告
- グローバル補助金 地区グローバル補助金履歴
- 2015-16年度 DDF配分

### 3 米山記念奨学会について

当地区今期合計額は41,516,133円で地区順位は21位

### 4 各種表彰について

### 5 義捐金について

- 2015年9月 関東・東北豪雨災害 地区内72RC  
義捐金総額 3,440,510円
- 熊本地震災害 地区内74RC 地区外2RC  
義捐金総額 6,823,181円

### 6 RI第107回年次大会(韓国ソウル)について

地区内20RCより、会員90名・家族20名 計110名参加  
ブース出展

### 7 決算見込み概要

### 8 東日本大震災復興支援について

続いて田原ガバナーより2016-17年度地区運営に対する抱負の説明があり、地区活動方針、地区及び各クラブの達成すべき目標、地区主要行事、海外関連主要事項、公式訪問予定、地区指導者育成セミナー〔8月28日(日)ホテルグランヴィア広島〕、地区大会〔10月29日(土)リーガロイヤルホテル、30日(日)広島国際会議場〕の報告がされました。

引き続き、2016年規定審議会主要決定事項、がん予防推進事業及び3年間のロードマップなどが報告されました。

地区内情報について〔RYLA募集要領、青少年交換学生、RCC、プロバス、米山記念奨学生(新規16名、継続6名)〕、2016-17年度地区補助金申請(19クラブ決定)、グローバル補助金状況報告、危機管理委員会(2016-17年度委員)の説明が行なわれました。

また、日本のロータリー100周年委員会構成、2016-17年度委員会規約などが報告されました。さらにロータリー財団100周年を祝うシンポジウムが2016年11月27日 東京丸の内JPタワーホール&カンファレンスにおいて、ジョン・ジャーム国際ロータリー会長を来賓に開催されることなどが報告されました。

最後に藤中ガバナーエレクトより、2017-18年度地区担当者名簿(案)、2017-18年度地区主要日程(案)等について報告が行なわれました。

2016-17年度 国際ロータリー第2710地区

## ガバナー補佐就任挨拶



グループ1 ガバナー補佐  
下関RC 宮崎 隆

本年度、グループ1 6RC(下関・長門・下関東・下関西・下関北・下関中央)の担当を仰せつかりました。会員数250有余名のグループです。本来は、油谷湾RCの順番だったんですが、急遽解散され、下関RCに話がまわってきました。急な話で人選もしておらず、期限も過ぎていましたし、前々年度沖田ガバナーを輩出し皆さん疲

れきっておられたので、前木下ガバナー補佐の随行幹事だった私に白羽の矢が刺さり、いやおうなく決定してしまいました。しかし、なったからには、下関RCの恥とにならないよう一生懸命取り組んでいく所存でございます。田原ガバナーも提唱されるガバナー信条「奉仕の中にこそ幸福(幸せ)と平和がある」と「がん予防の普及推進」のお考えを各クラブに伝える事に全力を注ぐつもりでありますので、皆様よろしく御協力お願い申し上げます。幸いな事に、次年度ガバナー補佐人選も決まり、ほっとしているところでございます。入会23年の不勉強な私ですが、1年間、宜しくお願い致します。



グループ2 ガバナー補佐  
萩RC 田村 充正

AGに就任すると「地区を成功に導くリーダーシップ・ガバナー補佐編」が送られてきた。AGの役割の項をみると、只一行「ガバナーを補佐する」としかない。「たったこれだけ、だから、なおさら、重たい。」AG就任に、出身の萩RCは大きなエールを送ってくれています。それに甘えて、補佐幹事を7名も選ばせて頂きました。

殆どが入会3年未満の会員。グループ内7クラブをそれぞれが担当し、せっかく頂いたチャンスですから「他のクラブをしっかりと勉強させて頂こう」との算段です。補佐幹事共々で「我がクラブにフィードバックして行こう」との意気込みでもあります。ご理解、お力添えを切に願うところです。AGの大事な責務、IMはG1・G2合同で下関の地で開催致します。コンセプトは「単独のグループでは出来無いこと」です。企画・規模、必ずや「会員の皆様のご期待に応えるもの」と両AG燃えているところです。請うご期待!2710地区ロータリアンの皆様、1年間どうぞ宜しくお願い致します。



グループ3 ガバナー補佐  
防府南RC 儀野 晶則

本年度、グループ3のガバナー補佐という大役をお引き受けすることとなり、浅学非才な私にとりまして、その責務の大きさに、多大なプレッシャーを感じております。ガバナー補佐としての役割は、担当するクラブが、効果的に運営されるようサポートすることによって、ガバナーを補佐することだと認識しております。それぞれのクラブが、元気なクラブづくりの為に、中・長期的な行動計画

を立てられて、いろんな方面からのアプローチを試みるにより、クラブの活性化が図られるのをしっかりと見届けながら、サポートして行きたいと考えております。この度の規定審議会の決定も、いろいろ考え方があると思われれます。この変革に対して、各クラブが『どう考えて』『どう維持して行くのか』という柔軟性と自主性が大切だと教わりました。「奉仕の中にこそ幸福(幸せ)と平和がある」とのガバナー信条のもと、職業奉仕の実践強化と、がん予防の普及推進に向けて、3年とは言わず、長期に渡る、今後の最重要テーマを考えて、本年一年頑張りますので、宜しくお願い致します。



グループ4 ガバナー補佐  
徳山セントラルRC 内富 敬厚

今年度、グループ4のガバナー補佐を務めさせていただきます徳山セントラルRCの内富敬厚です。昨年9月27日の第1回ガバナー補佐会議に始まり、「がん予防推進委員会」との合同会議、RLI、PETS、「ガバナーエレクトを囲む会」、地区研修・協議会と約9か月に亘る長い準備期間を経て、いよいよ新年度の7月を迎えまし

た。早々のスケジュールで、2回のクラブ補佐訪問・協議会とガバナー公式訪問1回を、訪問先のクラブの温かいご協力で何とか乗り越えさせて頂いたところですが、ガバナー補佐の(職務)の重さをあらためて実感したところです。田原ガバナーが、講話で何度かお話しになった“Servant Leadership”に少しでも近づける様に、ガバナーとクラブをつなぐ架け橋を、グループ内クラブ間のメッセンジャーを目指して、力不足ではございますが、微力を尽くしたいと思います。引き続き、温かいご指導とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



グループ5 ガバナー補佐  
岩国RC 村上 雅典

本年度グループ5のガバナー補佐を務めます岩国ロータリークラブの村上雅典です。グループ5は岩国市と柳井市の5クラブが所属しています。前年度ガバナー補佐予定者会議に始まり、3度のRLIディスカッションリーダー、地区研修、グループ5予定者会議、ガバナーエレクトを囲む会等々、めまぐるしく過ぎてまいりましたが、クラブ訪問並びに公式訪問が始まって、ようやくガバナー補佐の務めと、責務を実感し

始めたところです。今年度の田原榮一ガバナーは、重点目標の1つとして「がん予防について」を掲げられました。そのがん予防推進委員会が地区に新しく立ち上がり、役割や目的を各クラブにお知らせし、みなさんのご意見をガバナーに報告しています。がん予防に取り組む事業は、各クラブとも積極的で、個性的です。すでに事業の計画を実行ベースで立てておられるクラブもあります。補佐の務めはガバナーと各クラブの連絡調整が主な務めです。はたして、私にこの大役が全うできるか非常に心配しておりますが、受けたからには全力で事に当たっていく所存でございます。微力ではございますが1年間頑張ってみますので、ご指導、ご協力を賜ります様、宜しく願い申し上げます。



グループ6 ガバナー補佐  
広島安芸RC 静川 周

本年度グループ6のガバナー補佐を務めさせていただきます、広島安芸RCの静川周です。カーブの黒田投手とは、「月とすっぽん」の実力も実績も無いのに、唯々かっこつけて「男気」だけで引き受けたものの、AG会議、RLIのDL研修、PETS、地区研修・協議会等と出る度に悔い続けていますが、超えることのできない身の丈の中で、グ

ループ6のクラブが少しでも前進して頂けるよう努めますので宜しくご指導ご鞭撻をお願いいたします。田原榮一ガバナーは「奉仕の中こそ幸福(幸せ)と平和がある」を信条として提唱され、8つの運営方針の中でも「がん予防の普及推進」を強調されております。そこでグループ6、7の合同IMを2017年2月26日(日)に「生きる～がんと向き合い、考え、乗り越える～」をテーマに広島安芸RCの主管で開催いたします。講演者に自ら6回もがんを克服された(財)日本がん協会常務理事、楽天銀行取締役関原健夫氏にお願いしております。生きることの大切さを学び、その後、生きている実感をかちあいましょ。



グループ7 ガバナー補佐  
広島西南RC 曾里 裕

グループ7のガバナー補佐を担当致します曾里です。既に昨年10月の第1回ガバナー補佐会議を皮切りに各種行事への参加やRLIのディスカッションリーダー等、人生初めての経験でロー

タリーが正に人生の道場と化しています。ここまで来たら何とか楽しんで役目をこなしていこうと自分に言い聞かせながらも、なかなか緊張の糸がほぐれず失敗もあろうかと思いますが、ロータリアンの友情に免じお許しください。田原ガバナーの熱き思いを各クラブにお伝えするとともに、地区へのご意見ご要望をお伝えするパイ役として努力してまいります。皆様のご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



グループ8 ガバナー補佐  
呉南RC 山本 清

本年度グループ8のガバナー補佐を務めさせていただきます呉南ロータリークラブの山本です。2015年9月27日の第1回ガバナー補佐会議で田原ガバナーエレクトから委嘱状が渡され、大変緊張すると同時に田原年度の1年間しっかり頑張るつもりで思いがこみ上げてきたのがつい昨日のように思われますがすでに田原年度がスタートしました。さて、本年度、田原ガバナーはガバナー信条として「奉仕の中こそ幸福(幸せ)と平和がある」とされました。そして8つの地区活動方針を掲げられました。特に「がん予防の普及推進」では我が国が抱える大きな社会問題「2025年に団塊世代が後期高齢者となり、がん難民

が大発生し3人に2人ががんにかかる「即ち2025年問題」に対してロータリーの重点分野「疾病予防と治療」に相当する「がん予防の普及推進」を3年間の地区戦略計画として立ち上げ、地区奉仕プロジェクト委員会の中に「がん予防推進委員会」を設置されました。その目的は「がん予防の普及推進」の実践を通じて、がんになっても安心して働き暮らせるよう、自己責任に基づく健康管理を目指すものであります。強調したいことは、がん予防とがん教育は健康に生きるための地域づくりであり、ロータリアン自身のみならず、家庭、職場、地域社会の人々の命を守り、さらに、ロータリーの将来を担う次世代の人達が健康に生きるために必要なことでありますと強調されています。この方針に沿うべくグループ8の皆さんと共に1年間頑張るつもりで務めさせていただきますので皆様のご温かい御指導・御鞭撻・御協力を御願い申してご挨拶とさせていただきます。どうぞ一年間、宜しく願い致します。

2016-17年度 国際ロータリー第2710地区

## ガバナー補佐就任挨拶



グループ9 ガバナー補佐

尾道RC 安保 雅文

本年度グループ9のガバナー補佐をつとめることになりました尾道ロータリークラブの安保雅文です。広島空港、因島、三原、尾道、尾道東、瀬戸田、竹原の7クラブを担当させていただきます。入会して24年がたちましたが、未だにロータリーのことを十分理解しているとは言えない私が、このような大役を受けて良いものかと迷いながら、昨年9月から始まった種々の研修会へ参加させて頂きました。

た。そして、田原ガバナーの並々ならぬ熱意に触れ、今年一年間ガバナー補佐の職務を全うしようと決意致しました。ガバナー補佐として、ガバナー、地区そしてグループ内7クラブとの緊密なネットワークを築き、迅速に対応することが私の仕事だと考えています。それと同時に、本年度私の所属クラブである尾道ロータリークラブより吉原久司ガバナーノミネーターを輩出しております。本年度一年間、ガバナー補佐の職務を通じて、RI、地区そしてロータリーについて知識を深め、これから3年間、地区の発展のために精一杯頑張る所存ですので、皆様方のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



グループ10 ガバナー補佐

府中RC 竹岡 規行

2016-17年度ガバナー補佐を務めます府中ロータリークラブの竹岡規行と申します。私のロータリー歴は32年になります。私は染色業をしています。仕事に目覚めてからずっとロータリーの中にいましたので、お客様への奉仕については当たり前のことと思っております。ですから奉仕について特段の理由はなく、クラブ・グループ内はもとより県外にも友人ができ、本当に楽しく面白く過ごしてまいりました。

た。昨年度突然ガバナー補佐に推薦されて大変びっくりいたしました。クラブ会長は経験しておりますが、こんな大きな責任を負うことの重大さを感じました。ところが1年間の研修を受けると同時に田原ガバナーにお会いし、ロータリーに対しての熱心さに感服いたしました。逞しい体躯に謙虚さと優しさを持った方です。その彼が、職業奉仕の実践強化と共に人類の敵である「がん」に対して真っ向から立ち向かっておられます。私もロータリアンとして職業奉仕の実践強化を推進していこうと思っています。またがん予防推進にも力を注いでいきますので一年間ご協力をよろしくお願い致します。



グループ11 ガバナー補佐

福山西RC 竹中 雅彦

昨年9月27日に田原榮一ガバナーエレクトから2016-17年度G11ガバナー補佐の任を仰せつかり実質2年間のスタートとなりました。AGEの任務はグループ内の各クラブ会長に次年度のガバナー方針、地区目標を伝達し、協力を得ることであり、AGの任務は、その目標が円滑に成し遂げられるように地区と各クラブ間の調整役として働くことだ

と考えています。ジョン・ジャームRI会長は、本年度のテーマを「人類に奉仕するロータリー」とされ、これを受けて田原榮一ガバナー信条は、「奉仕の中にこそ幸福(幸せ)と平和がある」とされました。そしてこのガバナー信条を基に職業奉仕理念の実践強化とがん予防の普及推進を大きな活動目標に掲げられています。がんの予防推進事業は地区として初めて3年間の継続事業となり初年度としてG11ではG10・11の合同IMで「がんの予防」の総論的な講演を予定しています。AGとして地区と各クラブの事業が円滑に進むよう皆様の手足となる覚悟でございますので、どうぞご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



グループ12 ガバナー補佐

三次RC 小田 大治

2016-17年度ガバナー補佐を拜命いたしました小田大治です。今年度よろしくお願い致します。ガバナー補佐の役割が年々大きく求められる傾向にあるとは聞いていましたが、想像以上に厳しく、勉強不足を感じている今日この頃です。G12は5クラブから構成され、会員30から40名前後のクラブ3クラブ、20名前後のクラブ2クラブです。会員減少などから、クラブの存続も危ぶまれる過疎エリアです。

そのような中で、元気で生き生きとしたクラブ運営の一助となるべく補佐としての役割を見つめ直し今年度頑張りたいと思っています。このグループから財団奨学生が輩出できればいいと思っております。優秀な人材は必ずいらっしゃると思っております。今年度から田原ガバナーの強い指導力で三年間「がん予防」というテーマを掲げられました。グループ内で準備を進めているところです。また、ロータリー財団設立100周年を迎える年でもあり、あらゆる関係プロジェクトには100周年を迎えること、ポリオ撲滅のことを皆さんに周知し、今後のロータリーの活動に対し、深い理解が得られるようにしましょう。

国際ロータリー第2710地区 2016-17年度会員増減・出席率(2016年7月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月		本年度	
				末日	内女性	入会	退会
1	長門	89.62	27	27	5	0	0
	下関	86.00	50	51	1	1	0
	下関中央	82.66	31	31	6	0	0
	下関東	82.99	55	57	2	2	0
	下関北	90.93	42	41	0	0	1
	下関西	92.15	35	35	1	0	0
	計	87.39	240	242	15	3	1
2	萩	96.10	54	55	0	1	0
	萩東	100.00	20	20	1	0	0
	美祢	81.62	23	24	0	2	1
	小野田	85.07	35	36	2	1	0
	宇部	97.67	46	46	3	0	0
	宇部東	75.00	14	14	1	0	0
	宇部西	89.66	55	55	3	0	0
	計	89.30	247	250	10	4	1
3	防府	99.55	54	56	0	2	0
	防府北	100.00	17	17	1	0	0
	防府南	90.13	34	35	6	1	0
	山口	85.68	55	57	4	2	0
	山口県央	96.90	32	33	1	1	0
	山口南	95.06	43	44	4	1	0
	計	94.55	235	242	16	7	0
4	光	94.70	47	48	0	1	0
	周南西	97.27	45	47	3	2	0
	徳山	98.27	45	48	1	3	0
	徳山セントラル	95.06	26	27	0	1	0
	徳山東	95.06	52	51	0	0	1
計	96.07	215	221	4	7	1	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月		本年度	
				末日	内女性	入会	退会
5	岩国	78.62	61	63	0	2	0
	岩国中央	87.76	42	41	3	0	1
	岩国西	86.59	59	59	4	0	0
	柳井	100.00	33	33	2	0	0
	柳井西	95.18	27	27	1	0	0
	計	89.63	222	223	10	2	1
6	広島	99.78	119	122	1	5	2
	広島安芸	99.32	39	39	2	0	0
	広島安佐	90.63	24	24	1	0	0
	広島東	99.24	99	103	6	4	0
	広島北	100.00	86	92	0	6	0
	広島陵北	99.49	52	52	3	0	0
	大竹	94.70	33	34	0	1	0
計	97.59	452	466	13	16	2	
7	広島中央	100.00	79	78	7	0	1
	広島廿日市	88.89	36	36	1	0	0
	広島城南	99.25	54	54	3	0	0
	広島南	99.52	87	89	0	2	0
	広島東南	100.00	95	96	11	2	1
	広島西南	100.00	65	67	3	2	0
	広島西	100.00	84	83	0	0	1
	計	98.24	500	503	25	6	3
8	江田島	92.65	17	17	1	0	0
	東広島	100.00	33	33	3	0	0
	東広島21	84.38	16	16	3	0	0
	呉	93.59	68	68	1	0	0
	呉東	91.86	31	31	0	0	0
	呉南	92.99	57	57	3	0	0
	西条	98.78	41	41	3	0	0
計	93.46	263	263	14	0	0	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月		本年度	
				末日	内女性	入会	退会
9	広島空港	95.92	24	25	2	1	0
	因島	92.11	20	20	0	0	0
	三原	90.79	58	58	1	0	0
	尾道	84.18	79	79	2	0	0
	尾道東	89.66	49	51	1	2	0
	瀬戸田	83.30	6	6	0	0	0
	竹原	91.59	36	36	4	0	0
計	89.65	272	275	10	3	0	
10	府中	86.87	29	29	0	0	0
	福山	93.09	79	80	0	1	0
	福山東	84.50	50	50	3	0	0
	福山丸之内	97.98	33	33	1	0	0
	鞆の浦	84.78	24	24	0	0	0
	福山REC2710*	100.00	21	21	2	0	0
	計	91.20	236	237	6	1	0
11	福山赤坂	87.94	46	46	6	0	0
	福山北	95.45	44	45	0	1	0
	福山南	89.73	56	58	2	2	0
	福山西	91.11	44	44	4	1	1
	松永	90.10	53	52	2	0	1
	計	90.87	243	245	14	4	2
12	吉舎	97.06	17	17	0	0	0
	三次	88.00	40	40	0	0	0
	三次中央	96.12	42	44	5	2	0
	庄原	82.40	35	34	4	0	1
	東城	93.75	20	20	1	0	0
計	91.47	154	155	10	2	1	
第2710地区計	92.30	3279	3322	147	55	12	

\*正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」



2016-17年度 国際ロータリー第2710地区 ガバナー 田原 榮一

# がんを防ぐための新12ヶ条



- ① たばこは吸わない
- ② 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- ③ お酒はほどほどに
- ④ バランスのとれた食生活を
- ⑤ 塩辛い食品は控えめに
- ⑥ 野菜や果物は不足にならないように
- ⑦ 適度に運動
- ⑧ 適切な体重維持
- ⑨ ウイルスや細菌の感染予防と治療
- ⑩ 定期的ながん検診を
- ⑪ 身体の異常に気がいたら、すぐに受診を
- ⑫ 正しいがん情報でがんを知ることから

## 新会員紹介

 石川 裕一 下関RC 2016年7月25日 食品工業	 弓崎 十三郎 下関東RC 2016年7月7日 美術品小売業	 谷 優 下関東RC 2016年7月7日 損害保険業	 戎屋 昭彦 美祿RC 2016年7月5日 行政相談員	 江間 恭介 美祿RC 2016年7月5日 石灰石採掘販売	 加藤 義雄 小野田RC 2016年7月27日 仏教	 松田 和彦 防府RC 2016年7月5日 商工会議所	 林 勲 防府RC 2016年7月5日 サービス社営業	 吉富 昌夫 防府南RC 2016年7月14日 建設機械レンタル	 吉本 昌弘 防府南RC 2016年8月4日 園芸品販売	 池田 陽子 山口RC 2016年7月6日 林産物販売
 濱田 順道 山口RC 2016年7月6日 全国放送	 桐原 豊彦 山口県央RC 2016年7月19日 農業金融	 末田 誠 山口南RC 2016年7月8日 宗教	 三名木 啓吾 光RC 2016年7月4日 中古車販売	 小池 政弘 周南西RC 2016年6月7日 商業銀行	 竹光 国男 周南西RC 2016年7月12日 薬局	 高橋 康之 徳山RC 2016年7月21日 住宅産業	 近森 隆宏 徳山RC 2016年7月21日 総合工事業	 渡邊 徳正 徳山RC 2016年7月21日 電気工事	 杉田 昌士 徳山セントラルRC 2016年7月6日 有線テレビ	 金川 律夫 岩国RC 2016年7月21日 浸水工事
 田中 真二 岩国RC 2016年7月21日 電力供給	 伊丹 朝彰 広島RC 2016年7月5日 ビルディング管理	 田中 信也 広島RC 2016年7月5日 生命保険-企業	 松岡 太郎 広島RC 2016年7月12日 宅地造成	 大塚 充 広島RC 2016年7月12日 証券金融	 宮本 一敏 広島RC 2016年7月26日 電気機械製造	 大下 哲則 広島東RC 2016年7月6日 土木建築	 多田 喜兼 広島東RC 2016年7月6日 地方銀行	 山田 智康 広島東RC 2016年7月6日 生命保険	 山本 宏之 広島東RC 2016年7月13日 ガス供給	 藤澤 信也 広島北RC 2016年7月7日 建築工事
 福永 誠一 広島南RC 2016年7月7日 清酒販売	 吉田 裕三 広島北RC 2016年7月7日 総合ディスプレイ	 河村 唯志 広島北RC 2016年7月7日 地方銀行	 川村 敬史 広島北RC 2016年7月7日 電気設備工事	 西津 真治 広島北RC 2016年7月7日 損害保険	 堀田 昌資 広島北RC 2016年7月5日 信用金庫	 小杉 真澄 広島東南RC 2016年7月4日 シテイホテル経営	 尾立 道泰 広島東南RC 2016年7月25日 建築工事業	 大内田 民博 広島西南RC 2016年7月5日 不動産取引業	 長野 宏 広島西南RC 2016年7月5日 消防施設業	 村上 健一 広島西RC 2016年8月4日 鉄鋼二次製品卸売
 谷本 佳弘 広島空港RC 2016年7月27日 保険歯科医	 中間 克彦 尾道東RC 2016年5月20日 商業銀行	 齋藤 幸恵 尾道東RC 2016年7月5日 障害者就労支援	 豊田 芳彦 尾道東RC 2016年7月5日 調剤薬局	 入船 清司 尾道東RC 2016年7月5日 ホテル業	 浅野 徳男 福山RC 2016年7月11日 旅客鉄道	 宮田 明 福山RC 2016年8月1日 医療検診	 村松 貴幸 福山南RC 2016年7月7日 地方銀行	 前岡 英敏 福山南RC 2016年7月28日 信用金庫	 木坂 末枝 福山西RC 2016年7月5日 教育アドバイザー	 野村 明弘 三次中央RC 2016年7月4日 食品製造販売

### 謹んで追悼の意を表します

 沈 勝義 三次中央RC 2016年7月4日 清掃業	 故 松田 弘 殿 2016年7月7日 ご逝去 (享年63歳)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ロータリー歴 2009-10年度 幹事 2011-12年度 副会長 理事、委員長歴任 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 米山功労者マルチプル</li> <li>■職業分類 自動車配布</li> </ul>	 故 豊浦 順海 殿 2016年7月20日 ご逝去 (享年78歳)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ロータリー歴 2013-14年度 グループ12ガバナー補佐 1995-96年度 幹事 1999-2000年度 会長 2000年6月 ポール・ハリス・フェロー 2012年6月 第2回米山功労者</li> <li>■職業分類 仏教</li> </ul>
--	--	--	--	--

## 文庫 通信

347号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### ロータリーについて

「ロータリーの本质とは-アンケート回答」		1969	7p	
「ロータリーでいう職業奉仕」	神守源一郎	1972	57p	(D.358)
「ロータリーでいう職業奉仕」	神守源一郎	1983	18p	(京都東R.C.)
「ロータリーの綱領の変遷と『奉仕の理想』」	先名正四	1989	4p	
「ロータリーの立場」	近藤正夫	1974	3p	
「大乱亥歳を顧みてロータリーを考える(フォーラム記録)」	佐藤千寿	1996	31p	(関西ロータリー研究会)
「21世紀のロータリー」	堀場雅夫	1996	71p	(関西ロータリー研究会)
「世界のロータリー」	入江直祐	1981	8p	
「デンバー大会の焦点 RI-RIBI問題」	宮脇 暁	1966	1p	

[上記申込先] **ロータリー文庫**

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506  
http://www.rotary-bunko.gr.jp/ 開館：午前10時～午後5時 休館：土・日・祝祭日